

令和7年度第2回 まるっと協議体全体会

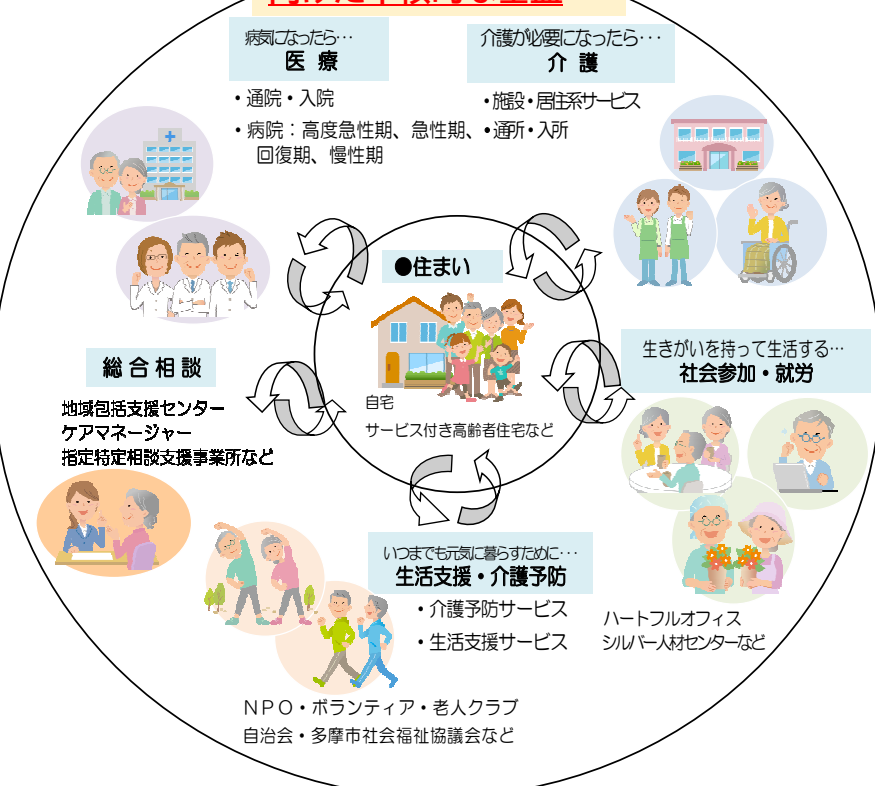
まるっと協議体の位置づけ
～市の目指す先と生活支援体制整備事業～

令和7年10月29日
高齢支援課 介護予防推進係

1 多摩市が目指す地域

多摩市版地域包括ケアシステム

地域共生社会の実現に向けた中核的な基盤



多摩市版地域包括ケアシステム

高齢者が住み慣れた地域でいきいきと安心して自分らしい暮らしを続けることができるよう、「介護予防」「生活支援」「住まい」「医療」「介護」が一体的に提供される体制

※厚生労働省資料をもとに一部改編

市の政策を貫く方向性

地域共生社会



地域共生社会

高齢者介護、障害福祉、児童福祉、生活困窮者支援などの制度・分野の枠や、「支える側」と「支えられる側」という従来の関係を超越して、人と人、人と社会がつながり、一人一人が生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことのできる包摂的な社会をいう

健康まちづくり

健康と幸せの獲得に繋がる知見をまちづくりに活かし、多摩市民が健康で幸せな日々を過ごせるまちを、市民、行政、市民団体、事業者、大学等が主体的に、又は、ともに連携協働し作っていく取組

厚労省 地域共生社会のポータルサイトより

2 多摩市が目指す高齢者の姿

事業で目指すものは

幸福感をもって暮らしている高齢者を増やすこと

地域包括ケアシステムの構築
地域共生社会の実現

幸福感を持って暮らしている状態ってどういう状態？

こんな高齢者
を増やしたい

充実感を持っている

自分で選択して生活している、それぞれが大切にしていることを
続けられる、得意なこと活かして活躍し、役割を持っている

自立した生活

安心して暮らしてる

孤独や不安を感じていない

望む生活

イメージ

生きがいがある

相談できる人
がいる

健康の維持・改善
(介護予防)

出来なくなったことは
支えてもらう
(生活支援)

将来への希望

幸福

3 目的の達成に必要なこと

高齢者の大切にしている暮らしにつながるためのサービスや活動の充実が望まれる

(例)

曜日	日	月	火	水	木	金	土
過ごし方	囲碁仲間と井戸端会意義(不定期)	買い物	囲碁教室	買い物	映画館	買い物	



✖

曜日	日	月	火	水	木	金	土
過ごし方		ヘルパー	デイサービス			ヘルパー	

サービス利用により、一定程度の安全確保やケガの発生を抑える事は出来ているが、生活習慣やコミュニティが大きく変化し、活動量の低下以外にも、意欲低下や認知機能低下の恐れが発生

○

曜日	日	月	火	水	木	金	土
過ごし方	囲碁仲間と井戸端会意義(不定期)	移動手段を活用した買い物	移動手段を活用した囲碁教室	移動手段を活用した買い物	移動手段を活用した映画館	移動手段を活用した買い物	

サービスを活用してその人の大切なことが維持される(再びできるようになる)

令和6年度第2回地域包括ケア応援セミナー(地域づくり加速化事業ブロック別研修)「共生社会を見据えた地域デザインを考える」
住民協働及び産官学での地域づくり より改変

4 サービス・活動を増やすために必要なこと

高齢者の大切にしている暮らしにつながるためのサービスや活動の充実
高齢者の大切にしている暮らしにつながるためのサービスや活動が利用できる状態

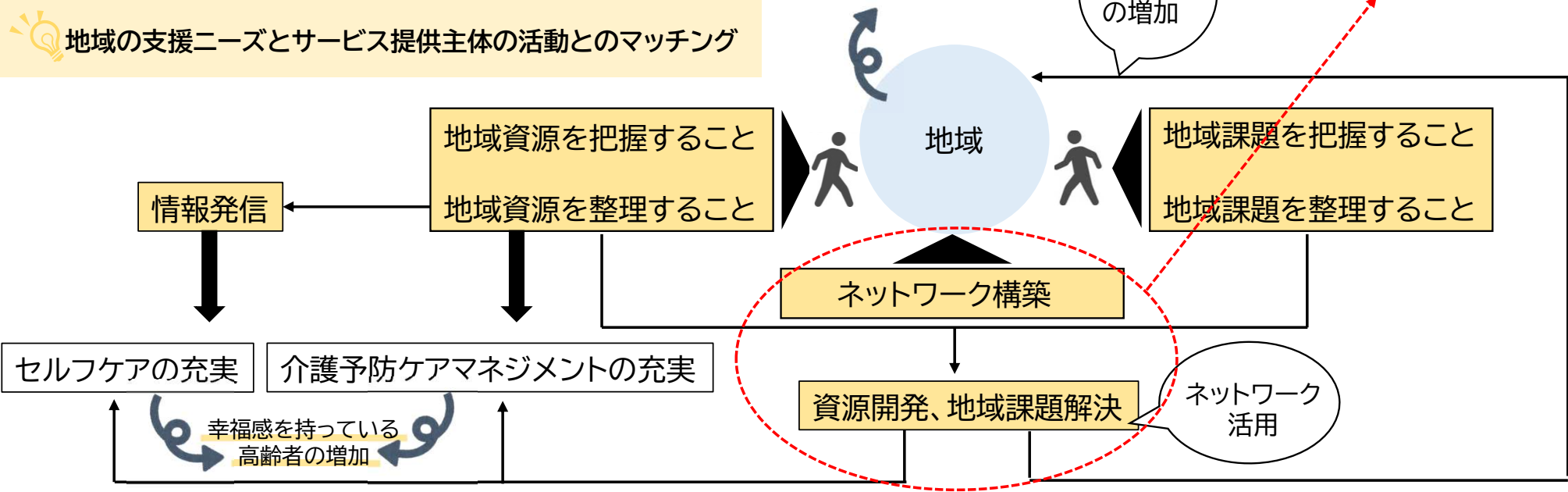
生活支援コーディネーターの役割

そのために必要な動き

- 地域資源の開発に関する業務(把握、整理、創出)
- ネットワーク構築に関する業務
- 地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動とのマッチング

地域包括ケアシステム
地域共生社会

まるっと協議体



多摩市の総合事業の全体像(簡易版)

